

四国圏広域地方計画「基本的な考え方」(概要版)

<現状と課題>

自然の脅威の増大

- ・南海トラフ地震、風水害の激甚化など

人口減少、少子高齢化の深刻化

- ・地域の担い手不足や地域活力低下の懸念

地域の活力を生み出す新たな動き

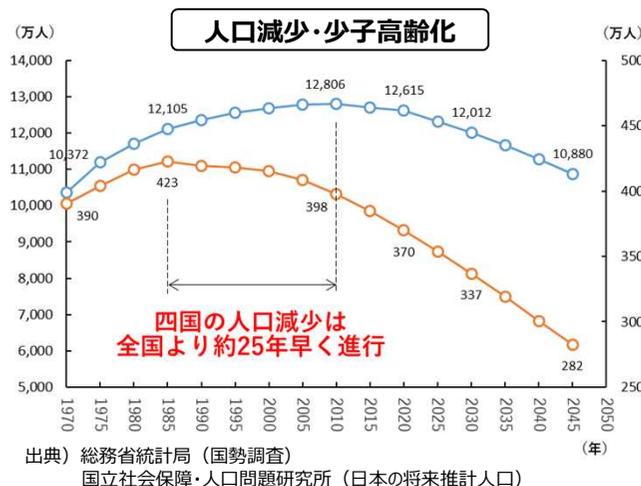
- ・まちづくりや移住促進など積極的な地域活動

個性ある地域の存在

- ・自然・歴史文化・食など個性ある地域資源

交流の弱さ

- ・圏域内外での人流・物流の弱さ



地域の活力を生み出す動き



空き家等を活用したサテライトオフィス誘致

個性ある地域資源



四国遍路とお接待

<将来像>

強くしなやかに
自然と共生する安全・安心な四国

人と地域が混ざり合い
新たな魅力を創造する四国

誰もが活躍し、
豊かに暮らせる四国

将来像の実現に
向けた基本戦略

- ①弱みを強みに変える
- ②多様性を活かし、連携による総合力を発揮
- ③多様な人材と多機能な施設
- ④四国ならではの豊かさの再認識

<目標>

南海トラフ地震
や風水害に
対応する
安全・安心な四国

- ・巨大災害から生命と暮らしを確保
- ・インフラメンテナンス

気候変動対策や
自然環境の
保全・利活用により
自然と共生する四国

- ・2050年カーボンニュートル
- ・環境の保全・利活用

個性ある地域が
連携して活力
あふれる四国

- ・地域生活圏の形成による生活の質の維持向上

歴史・文化、
風土を活かした
交流・連携により
人をひきつける四国

- ・四国遍路などを活用した地域活性化、観光
- ・国内外との交流促進

多様性が尊重され、
誰もが生き生きと
活躍する四国

- ・多様な生活の実現
- ・挑戦できる環境づくり
- ・地域の担い手の創出

地域産業の
成長と創出
により競争力を
発揮する四国

- ・DXやGX等を捉えた地域産業の成長
- ・新産業の創出